

臭い問題に對する

水野郡長の胸裡は

▽伏見平町長が語る

平町の糞尿無代汲取問題はその後益々具体化し來月一日からは飽迄無償にて汲取るといふまゝに居る模様であるがかくの如く急激に無代とするは

社會問題

として紛擾を醸すやも知れずと爲し水野石城郡長は隣接村農會長を昨日郡長室に招集して親しく懇談する處あつたが仄聞する處に依れば水野郡長の胸裡には此際無償と爲すを不可とし現在の勞働賃銀と金肥の相場を比較し

相當價格

を生み出さしむべき模様である因に伏見平町長は語る「在來の平町と隣接村農家の糞尿汲取りは何十年前からの關係で其處には渾然たる情義の關係があり決して對物的の關係ではなかつた、故に實際汲取りに當つては買ひ入れると云ふ事よりも謝禮の意味から金肥を贈つて居たもので無償汲取りの

實際運動

の衝に當つて居るものは寧ろ一部の村農會技手等の純理論から出た聲であらう、這般の郡農會主催の肥料講習會席上に於ても鹽入農商務省技師の講演中にも人糞尿は金肥よりも肥料としての價値あるものである旨を言明して居る有様であるからこれ等を綜合して

純理論に 趨るばかりが眞理と云ふ譯には行かないからよろしく從來の情義關係も顧みて一層思考を凝して貰ひ度い

山崎氏に

記念品贈呈

研古有志が

平町研古町有志は山崎與三郎氏遺體記念品を贈呈すべく神谷伊佐雄、佐々木節次郎の兩氏發起となり數百圓を據金して金砂銅花瓶を贈呈した

急に寒さを

増した氣温

この數日來めつきり暖かくなつて來たと思ふとまた急に寒さを増して昨日等は雪が降ると云つた工合に兎角に氣温の變化が多いがこれにつき小名濱潤候所の觀測談をきくとこれは日本海方面から低氣壓が北海道へと向ふ途中非常に發達して七百卅ミリを示した爲め急に大陸の方から低氣壓を輸送して來たからである

町農會豫算

本日附議さる

既報平町農會は本日午後一時より平町役場に總會を開き大正十二年度收支豫算の件、及び同經費分賦收入の

貯金係

窓口から

覗いた景氣

お米が暴騰すれば節米宣傳が行はれ義理つきあひが苦しくなれば生活改善が叫ばれそしていよ／＼とどんづまりの不景氣となれば勤儉力行といふやうにそれからそれへと線香

花火の

ように移り行く人間生活の苦しみや包んだ華やかな舞臺の樂屋には今景氣といへば不景氣の合言葉を以つて満たされてゐるがこれを國民銀行の觀ある平郵便局の

貯金係

窓口から

と見るほど、うなづかれる點がある即ち昨年前半はそれ程でもなかつたが後半になると金額では左程でもないが口數において引出し數が段々と増加し年を越えて本年に入つてからは金額まで

非常な

増加を示し

二月の上旬十日間に於ける狀況は大約受高一萬二千餘圓に對し拂ひ出高が一萬九千餘圓で拂出高は受高に對し五割方も増加して居るが局としてもこんな事は珍らしいといふ

民友讀者慰安

福島

件を附議したが收支豫算は五百五十三圓九十八錢である

兒童修學旅行

石城郡窪田村第一小學校にては

本紙の愛讀者には

有聲座が土産品を

明日から四日間贈呈する

引替券は明紙に添附

平町キネ直營有聲座は本社と特約し本紙讀者優待の意味を以つて明日から四日間本紙愛讀者にして同館を觀覽する客に限り土産品を贈呈する筈である依つて本紙は明日よりその引替券を附する豫定であるから若し讀者にして同座を觀覽する方はお忘れなく引替券を切り取り御持參の程を切望する

新町長の手腕試し

平町の豫算

平町に於ける大正十四年度の豫算は伏見新町長の手腕試しとあつて過般來是れが編成に没頭中の處既に大要の目算成り目下細目に亘つ



家庭の窓

幼兒の導き方

(上)

子供の心は五六才の時分丁度就學一寸前後頃から、世の風に染まり初めと云はねばならない。丁度此年頃か

卒業兒童記念の爲め尋六、高二生徒合計百七十三名は廿五日霞ヶ浦飛行場を見學

郡農會の

婦人農事講習

各村に開く

石城郡農會主催婦人農事講習會は家事作法を磐城高女教諭箱崎イシ、修養を大越郡視學、産業組合を尾形産業主事、養蠶を堀内技士農業を野村技師に夫々講演を委嘱し左記日記を以つて各小學校に於て午前十時から開催の筈

痴情關係から

同僚を斬る

入山坑の慘劇

石城郡内郷村大字白水字川平入山炭礦第二坑々夫山田勘二(三)は廿一日午後三時頃同僚の八重澤新太郎を待ち伏せし九寸五分の短刀を以つて同人の顔面に斬り付け更に肺をえぐりそれを取押へんとせる數名の坑夫に輕傷を負はせて逃走したが廿二日磐崎村藤原炭礦にて逮捕された原因は痴情關係らしく被害者は生命危篤

少年が家出

平驛で捕る

石城郡豊間村鈴木壽夫及び同村志賀芳美の兩名は廿一日午後九時頃無斷家出し廿二日午前二時の急行にて靜岡縣方面に出稼ぎがんと平驛から乗車する處を平驛員に取押へられ説諭の上親元に引渡さる

小包と信書

合装を注意

郵便法規定に小包郵便は合装することを得ず但し無封の添状又は送状は之限り「ならず」とあるが何人も小包差出しの際に深く注意するところもなく「何大したこともあるまい」と云つた様に考へ時々小包と信書を合装する向も決して少くはないのである處が三錢切手を惜んで法を犯かしたために僅三錢が二百圓以下の罰金を徴せらるゝことになる昨

持寄會審査

清酒其他の

平稅務署管内に於ける第二回清酒、酒母、麴及び原料白米の持寄會は廿一二の兩日同署にて湯目仙台稅務監

督局技師其他左記の如く決定した

- ▲清酒(優等) 清世界(一等)稻妻、清盛(二等)東海外四名(三等)平玉外十六名
- ▲酒母(一等)植田町古川德三郎(二等)高久村矢吹清真、上遠野村櫛田吉太(三等)高久村矢吹清貞外五名
- ▲麴(一等)植田町鷺清吉(二等)飯野村永山繁木、小名濱町小野晋平(二等)平窪村松本徳一外數名
- ▲原料米(一等)平窪村松本徳一(二等)小名濱町小野晋平(三等)植田町鷺清吉其他

平町人事

- ▲出生 △田町五五 山野邊義政長女公子
- ▲死亡 △新川町一三 小野幸作(八二) △櫻町一 柴田勘助(七四)